

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日： 2024年 12月 23日

事業所名:放課後等デイサービス Kid's あすなろ

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1	利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	必要なスペースを十分に確保している。	【はい】 10 【どちらともいえない】1 【いいえ】 0 【わからない】 0	広いスペースを有効的に活用し、今後も一人一人がゆったり過ごせるスペースを維持する。
	2	職員の適切な配置	適切な職員配置を行っている。	【はい】 9 【どちらともいえない】0 【いいえ】 0 【わからない】 2	子どもの人数・特性に合わせて適切な職員配置を行うことができるよう努める。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	完全なバリアフリーではないが、個々に応じた安全面の配慮はなされており障がいの特性に応じた環境整備はしている。	【はい】 11 【どちらともいえない】0 【いいえ】 0 【わからない】 0	今後も特性に応じた設備整備を行っていく。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	毎日、清掃および整理整頓、環境整備を職員 全員で実施している。また感染対策として空気清浄機の設置や換気や消毒を常に行っている。	【はい】 11 【どちらともいえない】 【いいえ】 0 【わからない】 0	定期的に季節に合わせた環境を整えていく。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎朝ミーティングと、ビジネスチャットツールを使用し職員間で、目標や支援の方向性の意思統一を図っている。		業務目標・資質向上目標を検証し、必要に 応じて見直しを行います。
	2	第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	現在外部評価は行えていない。		必要に応じて検討します。
	3	職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	外部オンライン研修や社内研修、事業所開催の研修等月一回以上の研修を行い個々のスキルアップに努めている。		今後も研修会への積極的な参加や事業所内での勉強会を実施します。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	定期的な面談により、利 用者の課題に沿った計画の策定を行っている。	【はい】 11 【どちらともいえない】 【いいえ】 0 【わからない】 0	モニタリングなどの保護者の方と面談がある前には必ず全スタッフで支 援会議を行い計画書を作成し面談後に清書するようにしています。
	2	子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別活動での姿、集団活動での姿を踏まえ、計画の目標を組み込んでいる。		引き続き、個々の力を養う活動や学習を支援できるようなプログラムを実施します。
	3	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	適切な個別支援計画の策定と、具体的な支援内容の明確化が行われており、子どもたちの多様なニーズに応じた支援を提供している。		個別支援計画の質をさらに向上させ、より細やかなニーズに対応できる支援体制を構築することを目指す。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
適切な支援の提供 （続き）	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画についてミーティングをし、全職員での情報交換と周知を図を行い、支援方法を統一するようにしている。		引き続き、個々の支援計画に沿った適切な支援を行えるよう努める。
	5	チーム全体での活動プログラムの立案	各職員が連携し、情報共有して、子どもの特性や状態に応じた活動プログラムを立案している。		引き続き、チーム全体で活動プログラムを作成し、個別支援計画に沿った支援に努める。
	6	平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	平日は個々に応じた課題や、集団活動での他児との関わりを持ち人間関係構築を図っている。土曜日や長期休暇期間中には、季節ごとのイベントや制作活動を実施している。		今後も利用者個々のニーズに合わせた活動プログラムの実践ができるように支援します。
	7	活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	季節やニーズに応じたタイムスケジュールに変えながら固定化しないよう工夫する。		常に新しい視点で、活動プログラムのバリエーションがもてるようにする。
	8	支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	支援開始前に職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認が十分に行われており、円滑なサービスが提供できている。		職員間でその日の支援内容や役割分担の確認をさらに徹底し、情報共有の制度を高める。
	9	支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	ビジネスチャットツールを利用して、その日の支援に関する情報を共有し、翌朝のミーティングで深く話し合うことで、職員間での振り返りと気付いた点の共有ができている。		引き続き、振り返りと気付いた点の情報共有をし、次の支援に活かすための具体的な改善策を実施する。
	10	日々の支援に関しての正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	記録の徹底や支援の検証・改善の継続実施について、都度、取り組みが行われている。		定期的な検証とフィードバックを通じて支援内容の質を継続的に向上させる。
	11	定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	年に2回以上のモニタリングと計画の見直しが行われており、利用者のニーズに応じたサービス提供が適切に維持されている。		引き続き、計画の見直しを適切に行うことで、利用者のニーズに合った支援を提供する。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
関係機関との連携	1	子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へり参画	会議の依頼があれば出席している。どうしても都合がつかない場合は書面にて報告している。		引き続き児童発達管理責任者を中心に、参加する。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし。		
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし。		
	4	児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者様からの依頼、もしくは支援上必要に応じて教育機関に出向き学校との連携も図っている。		今後も継続して行っていく。
	5	放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	卒業前から情報交換を行い、必要に応じて情報共有を行っている。		今後も継続して行っていく。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	研修に参加できるように業務良性などを行い、参加を促している。		引き続き、研修機会の確保に努める。
	7	児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	コロナ以降、行えていなかったが、今年は秋に1回、機会を設けた。今後は、感染対策に留意しながら、交流を積極的に実施したい。	【はい】 5 【どちらともいえない】3 【いいえ】 0 【わからない】 3	感染状況を鑑みながら検討していく。
	8	事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	年に1回、手づくり市を開催し、地域住民との交流を行っている。		今後も継続して行っていく。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
保護者への説明責・連携支援	1	支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	年2回の面談、毎日の連絡ノート及び送迎時に支援内容や様子をお伝えしている。また、利用者負担については、契約時及び、請求時に明細にてお知らせしている。	【はい】 18 【どちらともいえない】 2 【いいえ】 0 【わからない】 4	今後もより丁寧な説明を心掛けていく。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	契約時や6カ月毎に個々に応じて丁寧な説明をしている。	【はい】 10 【どちらともいえない】 1 【いいえ】 0 【わからない】 0	今後もわかりやすく丁寧な説明を行ってし
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	個別に発達状況や医療状況等を保護者と情報共有を図り、支援の提案等を行っている。	【はい】 7 【どちらともいえない】 3 【いいえ】 1 【わからない】 0	今後も保護者の対応力向上のためのアドバイスを行っていく。ペアレントトレーニング等についても検討していく。
	4	子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	連絡帳、送迎時にお話をさせて頂いている。	【はい】 18 【どちらともいえない】 2 【いいえ】 0 【わからない】 4	今後も保護者との共通理解の徹底に努める。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	保護者から相談があれば、その都度対応し、助言・支援している。	【はい】 7 【どちらともいえない】 2 【いいえ】 0 【わからない】 2	職員が保護者とのコミュニケーションを積極的に取り、声掛けしやすい環境と関係を作るように心掛ける。
	6	父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	行えていない。	【はい】 2 【どちらともいえない】 4 【いいえ】 1 【わからない】 4	今後検討していきます。
	7	子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応		【はい】 18 【どちらともいえない】 2 【いいえ】 0 【わからない】 4	
	8	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	利用者様にあった伝達方法を検討し、より分かりやすい様に留意している。	【はい】 10 【どちらともいえない】 1 【いいえ】 0 【わからない】 0	今後もスムーズな意思疎通が出来るように努めていく。
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	十分ではないが、不定期にSNS発信を行っている。	【はい】 11 【どちらともいえない】 0 【いいえ】 0 【わからない】 0	利用者様の様子が保護者様に伝わる方法を模索する。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取り扱いについては、非常勤職員も含め、雇用契約時に一切の情報漏洩が無いように書面にて契約を交わしている。	【はい】 9 【どちらともいえない】 0 【いいえ】 0 【わからない】 2	今後も継続して行っていく。

区分		チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	マニュアルの策定はされているが、保護者への周知ができていません。	【はい】 11 【どちらともいえない】0 【いいえ】 0 【わからない】 0	各種マニュアルの周知徹底を図れるように 事業所内にも設置していく。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	3か月に一度のペースで、避難訓練の計画、実施しております。	【はい】 8 【どちらともいえない】0 【いいえ】 0 【わからない】 3	今後も継続していくとともに、保護者へ十分周知をおこなっていきます。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	虐待防止委員会を開催し、支援者へのセルフチェック、メンタルヘルスチェックを定期的 に実施の他、虐待防止研修を実施して更なる 取り組みの強化をはかっている。		今後も継続して行っていく。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	該当者なし。		
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	医師の指示書は示されていませんが、保護者様からの指示があれば、適時対応している。		今後も必要に応じて適切に対応していく。
	6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	ヒヤリハットがあった場合は全員に周知し、更に書面にて報告、いつでも見れる場所に保管している。		ヒヤリハットの振り返りは継続して行い、リスクマネジメントを 行っていく。

